

平成 23 年度 補正予算編成の概要

平成 23 年度予算は、平成 23 年 3 月 23 日に開催された理事会及び評議員会において承認され執行中であるが、同日の理事会及び評議員会において承認された 6 号館（体育館）改修工事については、体育館解体工事を今年度実施するため、それに伴う費用を補正した。

また、平成 23 年度私立大学戦略的研究基盤形成支援事業に係る補助金申請が不採択となったため、当初予算計上していた当該事業に係る補助金等の収入や研究費等の支出について各々減額した。

さらに、学生納付金について、学部入学者数が当初の想定を上回り、現員学生数が増加したため、収入を増額した。

以上により、平成 23 年度当初予算を下記のとおり補正した。

I. 資金収支

1. 資金収入

- (1) 学生納付金収入：当初学部新入生を 270 人として積算していたが、入学者は 317 人と想定を上回り、学生現員が増加したため、入学金収入を 18,000 千円増の 163,500 千円とし、また授業料収入を 75,000 千円増の 3,079,000 千円とした結果、93,000 千円増の 3,242,500 千円となった。
- (2) 補助金収入：私立大学戦略的研究基盤形成支援事業申請分 70,000 千円を減額した。
- (3) その他の収入：同事業に充当予定の教育充実準備積立金からの取崩分 60,000 千円を減額した。
- (4) 前年度繰越支払資金：平成 22 年度確定決算により 720,650 千円に増額した。

以上の結果、収入の部合計は 269,470 千円増の 4,706,350 千円となる。

2. 資金支出

- (1) 人件費支出：私立大学戦略的研究基盤形成支援事業の P. D. と R. A. への充当分 16,400 千円を減額した。
- (2) 教育研究経費支出：同事業に係る研究費追加分 20,000 千円を減額した。
- (3) 施設関係支出：体育館解体工事費（建設仮勘定支出）として 170,000 千円を計上した。
- (4) 設備関係支出：私立大学戦略的研究基盤形成支援事業に係る教育研究用機器（2 件分）80,000 千円を減額した。

以上の結果、支出計は 4,056,270 千円となり、次年度繰越支払資金は 650,080 千円となる。

II. 消費収支

消費収支では、資金収支の補正に準じて計上した結果、当年度消費収支は 19,160 千円の支出超過となり、平成 22 年度確定決算により補正した前年度繰越消費収入超過額 334,390 千円と差引きした後は、翌年度繰越消費収支が 315,230 千円の収入超過となる見込みである。